

市長公約の進捗状況

公約項目	進捗状況
1 こども・若者を元気にしまっせ	
(1) もっと学校に行きたくなる大東 ・子どものやりたい、やってみたいを育てる探究学習の推進 ・魅力的な部活動ができる環境の整備 ・特区制度を活用し英語教育の充実 (2) 子どもが主体的にまちづくりに参画する大東 ・政策検討の場に子ども・若者枠の設置 ・学校外の体験を提供する仕組みづくり	・探求学習や学校外の体験に活用可能な市内企業等が掲載された「会社見学・職業体験協力企業MAP」を更新 ・相撲部の休日地域部活動移行を開始し、部活動環境を整備 ・小中学生の英語力向上に向けて、他校に配置されているAET（英語指導助手）とコミュニケーションを図る「大東市立学校AET活用促進制度（Act-AET!）」を実施 ・子ども環境基本計画策定委員を任命し、環境問題やその対策について議論を開始 ・市内中学生のまちづくりのアイデアを実現につなげる取組の実施に向けて、青年会議所と調整中
2 子育て世代を元気にしまっせ	
(1) 子育ても仕事もみんなで力を合わせる大東 ・子育て助け合い制度の構築 ・学用品や塾代、部活動代への対策推進 ・小中学校給食完全無償化 ・市独自の給付型奨学金の創設（高等教育への支援） (2) 子どもとの時間も一人の時間も大切にする大東 ・公園や屋内施設といった親子が遊べる場所の増設 ・リスクリング支援 ・子育て世帯へ生活サポート事業の対象を拡大 ・託児付きコワーキングスペースの設置	・高齢者の日常のお困りごとを住民ボランティアがサポートする「生活サポート事業」の子育て世代の活用検討に向けたニーズ調査を実施 ・小中学校給食完全無償化を実施 ・市民の学びや文化活動の促進を目的に作成している講座情報等を紹介する冊子「あそび探検・まなび体験」に一時保育の案内を掲載して、子育て世代のリスクリングを推進
3 働く人・企業を元気にしまっせ	
(1) 企業を守り育てる大東 ・市内企業の生産性向上と情報発信を支援 ・企業と地元人材をつなぐ仕組みの構築 ・企業の人材育成への取組 (2) チャレンジを応援する大東 ・新たに起業・誘致推進課を設置 ・空き店舗や公的遊休地等を活用した起業・誘致の推進	・産業経済室内に起業・誘致推進グループを設置 ・空き店舗や公的遊休地等の活用に向けて関係部署に対するヒアリングを実施 ・市内企業の実態把握と大東市で操業するメリットを把握するための実態調査の実施に向けて準備中

公約項目	進捗状況
4 高齢者を元気にしまっせ	
(1) いつまでもやりたいことを続けられる大東 ・大東元気でまっせ体操と入浴を合わせた通いの場の推進 (2) いくつになっても働きたい！を応援する大東 ・生活サポート事業の拡大 ・働きたい高齢者と介護事業者のマッチングの推進	・生活サポート事業について、事業者の参入拡大を図るため実施体制を見直し
5 障害者を元気にしまっせ	
(1) 社会に出にくい方の社会進出を実現する大東 ・引きこもりの方や障害者の方などと、社会をつなぎ合わせる仕組みの構築 (2) 安心して歯科受診ができる大東 ・障害児・者専門の歯科医療体制の整備	・包括的な支援体制の整備に向けて、支援関係機関のコーディネートや支援者支援を行う「多機関協働事業」を実施
6 まちを元気にしまっせ	
(1) 歩いて集える楽しい大東 ・駅周辺でのイベント開催の推進（住道駅前デッキの活用推進） ・野崎まいりのさらなる魅力化 ・歩道のバリアフリー化（4年間で集中的に整備） (2) 地域の力で安全を確保する大東 ・防災訓練や日頃からの見守りによる地域のつながりの強化 ・「命は自ら守る」「地域で守り合う」意識向上への取組の充実 ・地区担当職員制度の拡充（日常活動支援）	・野崎まいり期間中に大阪・関西万博のPR等を実施 ・バリアフリー化の推進に向けて、側溝の蓋を改善するとともに道路整備に向けた設計委託を実施 ・災害時にペットを連れて避難所に来た際の対応等を学ぶ「ペット同行避難訓練」を実施 ・災害時に円滑な応急医療の提供に向けて医療機関と連携した「医療救護訓練」を実施
7 市役所を元気にしまっせ	
(1) 市民の役に立つ大東市役所 ・窓口でのたらい回しゼロ ・庁舎会議室の閉庁時間における市民開放（イベントや遊び場としての活用） (2) 市民や民間の知恵と力を活かす大東市役所 ・公民連携事業の推進	・窓口でのたらい回し解消に向けて、介護保険部署に行くことなく、市民課窓口及び保険年金課で介護保険証の回収を開始 ・土、日曜日、祝日に市役所の一部会議室を市民開放 ・公民連携の庁内浸透に向けた勉強会を実施

公約項目	進捗状況
3つの約束	
(1) 市長が直接参加する車座集会を定期的に開催 (2) 地区担当職員を専従化し自治会を支援 (3) 民間提案制度を改善し、市民が事業提案しやすい仕組みを構築	・市長と市民が市政について対話する「ふれあい座談会」を開始